

総務教育常任委員会資料

(令和6年4月19日)

〔 件 名 〕

ページ

- 首都圏アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」のリニューアルオープン
について

【東京本部】・・・2

- 大阪・関西万博鳥取県魅力発信強化戦略会議の開催結果について

【関西本部】・・・3

政策戦略本部

首都圏アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」のリニューアルオープンについて

令和6年4月19日
東京本部
販路拡大・輸出促進課

首都圏アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」は、鳥取県及び岡山県並びに運営事業者である(株)天満屋及び(株)稲田屋本店の4者が共同で準備を進め、4月25日(木)にリニューアルオープンすることとなりましたので御報告します。

1 リニューアルの概要

経年に伴う補修等に加え、以下の機能強化を図る。

(1) 物販店舗

- ・更なる売り上げ増加を図るため、売場及びバックヤードを拡充
- ・両県の魅力を訴求するため、店舗の歩道に面する部分にウィンドウディスプレイを設置

(2) 飲食店舗

- ・来店者に両県の魅力を伝えるため、店内に両県の映像を流す大型モニターを設置

(3) オンライン対応多目的スペースの新設

- ・コワーキングスペースを改修し、県内への移住や就職に係る個別相談、及び県内事業者の商談等の需要に対応した、オンライン会議等を可能とする多目的スペースを設置

2 改修工事中の対応

- ・4月24日(水)まで、1階ショップ及び2階レストランは休業
- ・2階情報コーナー(観光案内・相談)及び移住・しごと相談コーナーは、変更なく、相談受付等を実施

(参考) リニューアルオープンに係るセレモニー等の概要

1 日時

令和6年4月25日(木) 午前9時45分～10時45分

2 場所

とっとり・おかやま新橋館(東京都港区新橋1丁目11-7 新橋センタープレイス1・2階)

3 内容

(1) リニューアルオープンセレモニー

- ・両県知事挨拶
- ・テープカット
- ・開館、記念品の配布

(2) リニューアル記念メディア発表会

- ・リニューアル記念ご当地どんぶり発表
- ・両県知事、両県ゆかりのゲストによるトークセッション等
- ・フォトセッション

4 出席予定者

- ・両県知事、両県議会議長
- ・両県ゆかりのゲスト(ガンバレルーヤ、高橋大輔)
- ・運営事業者((株)天満屋代表者、(株)稲田屋本店代表者)

大阪・関西万博鳥取県魅力発信強化戦略会議の開催結果について

令和6年4月19日
関西本部

大阪・関西万博の開幕を1年後に控え、官民一体で、本県の魅力発信、誘客、物産振興、持続可能な地域づくり等を推進する「大阪・関西万博鳥取県魅力発信強化戦略会議」を開催しました。

- 1 開催日時 令和6年4月12日（金）午後3時30分～午後4時25分
- 2 開催場所 とりぎん文化会館 ※オンライン併用のハイブリッド開催
- 3 出席者 鳥取県観光連盟小谷会長、山陰インバウンド機構野浪代表理事、鳥取県商工会議所連合会中山幹事長、鳥取県商工会連合会米田専務理事、大阪府山口副知事、19市町村、知事、関係各部局長

4 概要

- ・地元自治体である大阪府山口副知事が大阪・関西万博の最新準備状況を説明した。
- ・広く知られていない本県の魅力を発信する「とっとりリアル・パビリオン ポータルサイト」をお披露目した。
- ・SNS等で魅力発信を行う「とっとりリアル・パビリオン エバンジェリスト」として宇賀神真紀子（うがじん まきこ）氏（愛称：うがちゃん、ANA 客室乗務員・地元テレビ局勤務）を任命した。（※エバンジェリスト（Evangelist）＝伝道師：鳥取の魅力を国内外にわかりやすく紹介していただきます。）
- ・万博開幕に向けた庁内の推進状況を共有した。
（本県の催事参加状況、誘客施策、若者活躍と機運醸成、国際交流、障がい者アートの推進など）
- ・本県を万博のサテライト会場「とっとりリアル・パビリオン」として魅力を国内外の方々に触れていただくコンテンツ充実など、官民一丸となって進めていくことを改めて出席者に依頼した。

<参考：大阪・関西万博における鳥取県の参加イベント>

鳥取県催事「今日は一日鳥取県～まんが王国ととりの魅力～」(R7.7.1、EXPO ホール、2,000名)、関西パビリオン・多目的ステージでの催事 (R7.7.15～21、8.19～25)、障がい者の文化芸術国際フェスティバル (R7.10.8～11)、「ジャマイカ」ナショナルデー (R7.8.6)



【ポータルサイトお披露目】



【ポータルサイト イメージ】



【エバンジェリスト任命】

5 参加者の主な意見

- ・(商工団体) 近隣県商工団体と連携した人の流れづくりや会員の海外への商圏拡大につながるよう準備を進めていく。
- ・(観光団体) 誘客には観光と食に加え、未来志向のコンテンツ（産業観光）も必要。インバウンド向けに近隣4つの広域連携DMOと共通ウェブサイトを構築。個人旅行（FIT）の着地での旅行商品の造成、販売、オペレーションの事業を実施したい。
- ・(市町村長) 地域ごとの誘客・PRへの配慮と、県内での万博キャラクターによる機運醸成や旅行商品の造成・支援などへの配慮を要望。子ども達の学ぶ機会として万博を修学旅行等の組込みを学校現場と協議を進めたり、町民ツアー等も検討していく。